

日立パーソナルコンピュータ

FLORA 220FX

B5ファイルサイズで最大クラス12.1型(XGA)大画面と
最新のMobile Pentium® プロセッサを搭載。
プレゼンテーションPC、さらに進化。

カスタム
メイド対応

- 豊富な専用オプション**
- バッテリー(S) (PC-AB5900)
 - バッテリー(L) (PC-AB5910)
 - ベイ内蔵用バッテリー (PC-AB5750)
 - スーパーディスクドライブ (PC-UF2500)
 - FDドライブ (PC-FF5100)
 - ACアダプタ (PC-AP5800)
 - パラレルケーブル (PC-AT1120)
 - ホイールマウス (PC-KM1200)
 - テンキーボード (PC-KB3420)
 - 携帯電話接続ケーブル (PC-LM2010)
 - PHS(16ピン)接続ケーブル (PC-LM2020)
 - PHS(12ピン)接続ケーブル (PC-LM2030)

携帯電話の対応機種

携帯電話/PHSの対応機種	接続ケーブル (オプション)
NTT DoCoMo	800MHz/1.5GHzデジタル, Dopa, Doccimo
携帯 IDO	デジタル(cdmaOneを除く)
電話 DDIセルラー	デジタル
J-Phone	デジタル
ツーカーグループ	デジタル
NTT DoCoMo	Doccimo
PHS	PIAFS 32k/64kbps
アステル	PIAFS 32k
DDIポケット	PIAFS 32k/64kbps

接続ケーブルは別売りです。また、機種によっては接続できないものもありますので、ご購入いただく前FLORAホームページでご確認ください。

基本モデル仕様		FLORA 220FX	
型式	Windows®98モデル	PC1NP3-G8C24B110	PC1NP3-G8C24B120
CPU	P	Mobile Pentium®IIIプロセッサ	
周波数		450MHz	
2次キャッシュメモリー		256kB(プロセッサ内蔵)	
チップセット		Intel® 440BX AGPSet	
メインメモリー		標準64MB(PC100 SDRAM) 最大256MB*1	
ディスプレイ		12.1型TFTカラー	
表示解像度	内蔵LCD	1,024×768ドット(65,536色)	
(表示色)	外付CRT	1,024×768ドット(65,536色)	
ビデオサブシステム		Trident Cyber 9525D/VD、ビデオRAM 2.5MB(SDRAM)	
FDD		[オプション] 外付け3.5型(1.44MB/1.2MB/720kB)	
HDD		6.0GB	
CD-ROM		最大24倍速*2	
スーパーディスク		[オプション] スーパーディスク:120MB、フロッピーディスク:3.5型(1.44MB/1.2MB/720kB) マルチパーパスベイに着脱可能	
サウンド機能		Sound Blaster Pro互換、スピーカー、マイク内蔵	
拡張スロット	PCカード	PC Card Standard (JEIDA V4.2) 準拠 Type x1 CardBus対応	
メモリー		2 (1スロット使用済み)	
インタフェース		CRTディスプレイx1、マウス/テンキーボードx1、USB x2*3、マイクx1、ヘッドフォンx1、FDD/パラレルx1*4	
ネットワーク	LAN	100BASE-TX/10BASE-T	
モデム		データ56kbps(V.90, K56flex)/FAx14.4kbps	
キーボード		109配列準拠キーボード87キー	
ポインティングデバイス		ポインティングパッド	
外形寸法	W×D×H(mm)	270×222×25.0 ^⑤ (バッテリー(S)、CD-ROMドライブ搭載時) 270×241×25.0 ^⑤ (バッテリー(L)、CD-ROMドライブ搭載時)	
質量		約1.69kg(CD-ROMドライブ搭載時) 約1.5kg(ウェイトセーバー搭載時) 約1.85kg(CD-ROMドライブ搭載時) 約1.65kg(ウェイトセーバー搭載時)	
消費電力	(最大/サスペンド時)	約16.0W(約52.0W/約1.0W)	
省エネ法に区		S	
基づく表示	エネルギー消費効率 ^⑥	0.00095	
電源		リチウムイオンバッテリーまたはAC100V ~ 240V*7 50/60Hz	
使用可能時間		約1.0時間 ^⑧ /ベイ内蔵用バッテリー併用時:約2.0時間	約2.0時間/ベイ内蔵用バッテリー併用時:約3.0時間
充電時間	(装置電源オフ時)	約2.0 ~ 3.0時間/ベイ内蔵用バッテリー併用時:約4.0 ~ 6.0時間	約2.5 ~ 3.5時間/ベイ内蔵用バッテリー併用時:約4.5 ~ 6.5時間
充電時間	(装置電源オン時)	約3.0 ~ 5.0時間/ベイ内蔵用バッテリー併用時:約6.0 ~ 10.0時間	約6.0 ~ 8.0時間/ベイ内蔵用バッテリー併用時:約9.0 ~ 13.0時間
プレインストールOS		Windows®98 Second Edition	
プレインストールソフト		Internet Explorer 5.0、VirusScan*10	

*1 最大容量にするためには、標準のメモリーボードを取り外す必要があります。*2 データ転送速度は、CDの最内周で10.3倍速、最外周で24倍速となります。*3 USB対応周辺機器に關しまして、将来出荷されるすべての周辺機器の動作を保障するものではありません。*4 パラレルインタフェースとして使用する場合は、別売りのケーブル(PC-AT1120)が必要です。FDとの同時使用はできません。*5 先端部、最厚部は30.7mmです(突起部含まず)。*6 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める権合理論値で除したものです。*7 添付のACアダプタは100V用です。*8 パワーマネージメント機能利用時、バッテリーの使用可能時間および充電時間は使用環境により異なります。*9 Windows表示のみでHDD、FDDなどをアクセスしない場合です。CD-ROMなどの連続アクセスをした場合は、約30~45分です。*10 CD-ROM媒体を添付していません。

主なカスタムメイド対応

メインメモリー	64MB	128MB	256MB
アプリケーション	なし	Microsoft® Office 2000 Personal	一太郎10・花子10パック Lotus Super Office 2000
その他	携帯電話・PHSポート同時内蔵	ホイールマウス付き	FDD付き

* 接続ケーブルは別売りです。

- ・Intel Insideのロゴは、Intel Corporationの商標です。
- ・K56flexは、Lucent Technologies社とRockwell International社の商標です。
- ・Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・PentiumはIntel Corporationの登録商標です。
- ・Sound Blasterは、Creative Technology Ltd.の商標です。
- ・Windows®98の正式名称は、Microsoft Windows®98 Operating Systemです。
- ・Windows®98は、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- ・XGAは、米国における米国IBM Corporationの登録商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。



カラー液晶ディスプレイは、画面の一部にドット欠けや常時点灯が存在する場合がありますが、故障ではありません。予めご了承ください。
本製品は長時間連続運転すると、製品寿命が低下する場合があります。
本製品の保守部品の保有期間は、製造終了後原則6年です。

情報提供サービス
「FLORAホームページ」
<http://www.hitachi.co.jp/pc/>
パソコン通信 NIFTY SERVE「HITACHI Forum」:GO FHITACHI

ISO 14001 JAC
NATIONAL ACCREDITATION OF CERTIFICATION BODIES

日立製作所・PC事業部は、環境マネジメントシステムに関する国際規格ISQ 国際標準化機構 J4001の審査を受け、登録された事業部です。当事業部では、製品の開発および製造段階における環境問題に積極的に取り組んでいます。

登録番号: EC97J1108 登録日: 平成9年10月28日

製品に関するお問い合わせ
HCAセンター ☎ 0120-2580-12 利用時間9:00 ~ 17:00 [土・日・祝日を除く]

弊社のLinuxに関するサービスは、下記URL、または営業までお問い合わせください。
<http://www.hitachi.co.jp/soft/linux/>

安全に関するご注意 ご使用の前に必ず製品添付のマニュアルなどの注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

株式会社 日立製作所

PC事業部
〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目27番18号(日立大森第二別館)
TEL(03)5471-8943(ダイヤルイン)

記載されている製品の内容・仕様は平成11年10月現在のもので、予告なしに変更する場合があります。また、製品写真は出荷時のものと異なる場合があります。
本製品は日本国内仕様であり、弊社では海外での保守サービスおよび技術サポートは行っていません。
本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。
画面はハメコミ合成ですので実際の画面と異なることがあります。

CD-870 1999.11
Printed in Japan(H)

CPU Mobile Pentium® 450MHz	メインメモリー 64MB 最大256MB	HDD 6.0GB	ディスプレイ 12.1型TFT (XGA)	通信 LAN・モデム 携帯電話・PHSポート (カスタムメイド)	CD-ROM 最大24倍速
----------------------------------	----------------------------	--------------	-----------------------------	---	------------------

さらなる高速処理と 鮮明な大画面で、 ビジネスを成功に導く FLORA 220FX。

B5ファイルサイズながら
Mobile Pentium® プロセッサ450MHzを搭載したFLORA 220FX。
12.1型 XGA 大画面の採用によって細かなデータシートやグラフィックスの鮮明表示を実現。
好感度なプレゼンテーションをサポートします。
また、プレゼンテーションをスムーズに進めるためのパーソナルプレゼンテーションモードと、
オフィス、顧客先、移動中にメールやFAX、インターネットの利用を可能にする通信機能をさらに強化。
行く先で頼れるビジネスパートナーがここにあります。



12.1型TFT搭載(XGA)
解像度: 1,024×768ドット

スピードビジネスを支える、 高速CPU・高性能チップセット。

CPUはMobile Pentium® 450MHzを、
チップセットはCPUの高速性を活かす
Intel®440BX AGPsetを採用。また、メインメモリーは最大256Mバイトまで対応。この性能のよさが、スピードビジネスを支えます。さらに、ハードディスクは6.0Gバイトと大容量を実現しました。

プレゼンテーションのときは、 好印象&インパクトが成功のカギ。

パーソナルプレゼンテーションモードによって、
液晶ディスプレイ部の180°水平オープンや、
Pスイッチ^{*1}による画面の一発上下反転が可能。
プレゼンテーションがよりスムーズに進みます。
さらに、外部ディスプレイ(オプション)を接続して、
内蔵ディスプレイとは別の画面を表示できるマルチディスプレイ機能をサポート(本体に外部ディスプレイ用のコネクタを装備)。たとえば、外部ディスプレイにプレゼンテーション画面を表示し、内蔵ディスプレイのワープロ画面でメモをとるなど使い勝手がさらに広がります。

マルチディスプレイ機能利用時には、画面の反転ができません。



周辺装置とも容易に接続できる 両サイドのUSBポート。

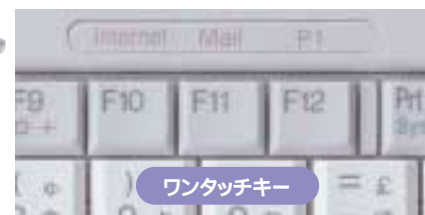
本体の左右にひとつずつUSBポートを用意。そのため、本体を置く場所を気にすることなく、周辺装置と容易に接続することができます。USBはホットプラグに対応しているため、電源を入れたまま周辺装置と接続できます。



両サイドにUSBポートを装備

インターネットやメール、アプリケーションを、 Pスイッチとワンタッチキーで起動可能。

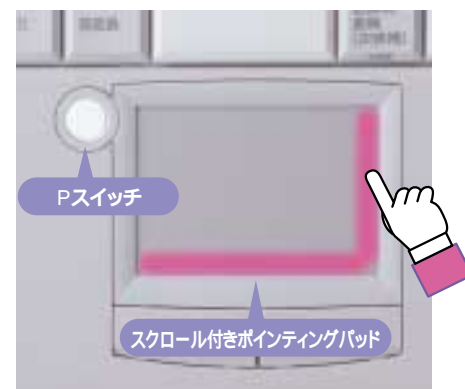
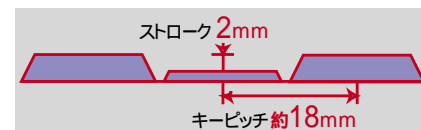
WordやExcelなど使用頻度の高い操作や画面反転機能はPスイッチに登録でき、ワンタッチ操作が行えます。インターネットやメールなどのアプリケーションはワンタッチキーのF10~F12に登録でき、Fnキーと同時に押すだけで起動します。ビジネスの効率UPと、スマートなプレゼンテーション・商談につながります。



ワンタッチキー

ビジネスの効率UPのために、 使い勝手と使い心地のよさを向上。

パッドの端をなぞるだけで画面を上下左右にスクロールできるポインティングパッドを採用。さらに、快適なキータッチを実現する約18mmのキーピッチ、2mmのキーストロークと、手触りがよくすべりにくいラバーコートパームレストを採用しています。筐体は抗菌処理^{*2}を施した高剛性ガラスファイバーを、外観は上面・底面ともにマグネシウム合金を採用しているため丈夫です。



*1 Pスイッチの機能は、ポインティングパッド用ドライバに組み込まれており、ほかのマウスドライバをインストールした場合は動作しません。

*2 抗菌処理ボディについて
試験依頼先: 社団法人京都微生物研究所 試験成績書発行年月日: 平成10年8月19日 試験成績書発行番号: No.U08081~U08085 試験方法: 抗菌力評価試験(フィルム密着法) 抗菌の方法: 抗菌剤の部品材料への練り込み、抗菌処理部品名: 筐体

LANとモデムを標準で内蔵、 携帯電話・PHS用ポートも同時内蔵可能。

LAN(100BASE-TX/10BASE-T)とモデム(56kbps <V.90, K56flex>)を標準で同時内蔵しているほか、カスタムメイドで携帯電話・PHS用ポートを搭載することが可能。従来は必須であった通信用のPCカードは必要なく、ケーブル1本(オプション)でスピーディにネットワークへアクセスできます。外出先では携帯電話・PHS、オフィスではLAN、自宅ではモデムといったように、環境に合わせてメールやFAX、インターネットが利用できます。LANとモデム、携帯電話・PHS用ポートの同時内蔵も可能です。



接続可能な携帯電話・PHSは限られます。

常に持ち歩くからこそ、 軽量・コンパクトは必須の条件。

B5のファイルサイズにCD-ROMを内蔵しながら、
薄さが25mm^{*5}、軽さが1.69kg(ウェイトセーバー搭載時は1.5kg)軽量でコンパクト、しかもA4サイズノートに負けない使いやすさを実現しています。

*5 先端部



LANとモデムを標準で内蔵、携帯電話・PHS用ポートも同時内蔵可能。

LAN(100BASE-TX/10BASE-T)とモデム(56kbps <V.90, K56flex>)を標準で同時内蔵しているほか、カスタムメイドで携帯電話・PHS用ポートを搭載することが可能。従来は必須であった通信用のPCカードは必要なく、ケーブル1本(オプション)でスピーディにネットワークへアクセスできます。外出先では携帯電話・PHS、オフィスではLAN、自宅ではモデムといったように、環境に合わせてメールやFAX、インターネットが利用できます。LANとモデム、携帯電話・PHS用ポートの同時内蔵も可能です。

目的に合わせて装備が選べる
マルチパーパスベイを採用。

スーパーディスクドライブ(オプション)、ベイ内蔵用バッテリー(オプション)、CD-ROMドライブ、ウェイトセーバーのいずれかを内蔵できるマルチパーパスベイを採用しています。バッテリー(S)/(L)とベイ内蔵用バッテリーを組み合わせての使用も可能です。

CD-ROMドライブ 装着時約 1.69kg^{*3}

スーパーディスクドライブ^{*4}(オプション) 装着時約 1.7kg^{*3}

ベイ内蔵用バッテリー(オプション) 装着時約 1.8kg^{*3}

ウェイトセーバー 装着時約 1.5kg^{*3}

バッテリー(S) PC-AB5900

バッテリー(L) PC-AB5910

*3 質量はすべてバッテリー(S)装着時の値です。*4 スーパーディスクドライブに対応した120Mバイト専用メディア(別売)が必要で、従来のフロッピーディスクも読み書き可能です。

* 当社は国際エネルギー省プログラムに参加事業者として、本製品が国際エネルギー省プログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

ユーザーにやさしいだけでなく、
地球にもやさしい設計です。

ハロゲン系難燃剤を含まないプリント基板を使用し、
焼却時に発生する恐れのある有害なガスの抑制を行っています。また、筐体にマグネシウム合金を採用してリサイクルをやすくするなど、環境に配慮した製品づくりを行っています。